

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

285号 アトピー性皮膚炎フィラグリン

3回シリーズの1回目



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。

3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

285号からは、「アトピー性皮膚炎フィラグリン」と題して3回シリーズでお伝えいたします。

285号 3回シリーズの1回目（5月2日発行）

1. 今回の研究の着眼点と成果

(1) フィラグリンは天然保湿因子の供給源

(2) 今回の研究の着眼点と成果

短編（科学のよもやま話）第202号（5月9日発行）

アレルギーマーチ

286号 3回シリーズの2回目（5月16日発行）

2. フィラグリンが減ってしまう原因の一つは、フィラグリン遺伝子の異変

短編（科学のよもやま話）第203号（5月23日発行）

アトピー性皮膚炎の漢方治療

287号 3回シリーズの3回目（5月30日発行）

3. 最後に



1. 今回の研究の着眼点と成果

(1) フィラグリンは天然保湿因子の供給源

(2) 今回の研究の着眼点と成果

3回シリーズの1回目

1. 今回の研究の着眼点と成果

(1) フィラグリンは天然保湿因子の供給源

一般に皮膚と呼ばれている部分は、「表皮」「真皮」の2層構造からできています。「表皮」は、4つの層からできています。一番内側から「基底層(きていそう)」・「有棘層(ゆうきょくそう)」・「顆粒層(かりゅうそう)」・「角質層(かくしつそう)」です。

肌の表面(一番外側)は厚さ0.02~0.03のmm角質層で、角質層は角質細胞がブロック状に重なり、その間にはセラミドを主成分とする細胞間脂質が角質細胞同士をセメントのように接着しています。このセラミドが、角質細胞を十分に繋ぎ合わせることで、肌に水分を保つことが出来ます。水分が保たれた肌にはバリア機能が働きます。

表皮細胞は、表皮のいちばん奥の基底層で生まれます。そして、表皮細胞が4つの層をのぼっていく途中の2番目の層、有棘層(ゆうきょくそう)で、表皮細胞の中に「プロフィラグリン」という大きなタンパク質が生まれます。「プロフィラグリン」は、「フィ

ラグリンになる1つ前の段階」という意味で「プロ+フィラグリン」と命名されています。

表皮細胞は、表皮の中をさらに登り続けていくうちに、1本のプロフィラグリンが徐々にちぎれます。その結果、10～12個ほどのフィラメント状（細い糸状）のフィラグリンという分子になります。フィラグリンは、「フィラメント状のものが集合したタンパク質（filament-aggregating protein）」であるということから「フィラグリン（filaggrin）」と命名されました。

そして表皮細胞が、角層にたどりつくると角層細胞となり、角層内をさらに上層へとのぼっていく中でこの「フィラグリン」というタンパク質は、アミノ酸にまで分解され、天然保湿因子（てんねんほしついでんし：略して「NMF」）が生成され、細胞内を満たします。つまり、フィラグリンは、皮膚の保湿機能、バリア機能にかかわる天然保湿因子の供給源になっているのです。

こうして、正常な肌の再生サイクル（角化：かっか）が繰り返されることで、やわらかい肌、皮膚のバリア機能が保たれているのです。

（2）今回の研究の着眼点と成果

アトピー性皮膚炎の方の肌を調べると、このフィラグリンが低下していることが分かっています。そこで「角質層内のフィラグリン量を増やすことができれば、アトピー性皮膚炎の症状の改善する

のではないか？」という着眼点から、今回の研究は行われました。

そして、研究の結果、フィラグリンの発現を促進させる「JTC801」という化合物が発見され、動物実験においてアトピー性皮膚炎の症状が改善されることが分かったのです。

以上、今週の内容でした。

—[プロフィール]—
-----[プロフィール]—

■長澤 昭（ながさわ あきら）1952年 静岡県生まれ

1980年に薬局を創業。

2000年、毎日新聞「アミューズ」に、「漢方薬に詳しい薬局」として、全国わずか35店のうちの1店として取り上げられる。

2001年、約300の病名・症状別の「病気別漢方選薬システム」を完成させる。

現在は、当店HPにて公開中

登録／解除の方法

↓ ↓ ↓

<http://kenkodo.web.infoseek.co.jp/melmaga.html>

（E-Magazine からご購入の方はこのメルマガの一番下に解除フォーム有り）

注意・免責事項

◎一般の方向けの内容なので、厳密な医学用語は使用していません。医学的な専門性から考えた場合、妥当でない表現があると思いますが、なるべく平易な表現を使用するようにしてあります。

◎個別の健康相談を行うものではありません。

◎体の状態は個人によって異なります。現在治療中の方はかかりつけの主治医と相談をしてください。

◎ご自分の責任の範囲でご利用ください。記載内容を利用し生じた結果について、当方では責任がとれませんのでご了承ください。

=====

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

発行者：漢方の健康堂薬局

発行責任者：長澤昭

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

「薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報」の本文は、著作権により保護されています。

ただ、個人的にお友達に転送することは自由です。その場合、このメルマガの一部だけを転送するのではなくて、全文を転送していただけると、うれしいです。よろしければ、お知り合いの知人、友人に教えてあげてくださいね（商用の場合を除く）。

転載の場合はご一報ください。

=====